



夢は世界ランク1位の プロゴルファー

相原涼汰さん(佐間・11歳)

リオデジャネイロオリンピックで112年ぶりに夏季五輪の正式種目となり、注目を集めたゴルフ。今月は、8月に兵庫県宝塚市で行われた全国小学生ゴルフ大会に出場した相原涼汰さんを紹介いたします。

アマチュアゴルファーとして活躍した父・義昌さんの影響で幼い頃から身近な存在だったゴルフに相原さんが本格的に取り組み始めたのは、小学3年生の時。父とゴルフ練習場に出掛けた際、父のクラブを握り実際にボールを打ったのがきっかけでした。ゴルフの楽しさに目覚めた相原さんは、それからわずか4、5カ月後に出場した埼玉県ジュニアゴルフ大会で、13歳の部で3位という本人も驚きの好成績を収めました。県外の大会に出場するようになると、ゴルフを通じて全国に友達ができることもゴルフを続ける楽しさになっていきました。

平日は学校から帰ってくるので、すぐに宿題を済ませ、父が経営する会社の敷地内で自主練習に励み、その後仕事を終えた父と一緒にゴルフ練習場へ出掛けるのが日課になっているとのこと。少しでも上達したいという思いから、練習でも本番をイメージして一球一球大切に打っているそうです。「お父さんがわずかなフォームの変化などをすぐに指摘してくれ



るので、とてもありがたいです」と、良きコーチでもある父への感謝を口にします。

この夏、予選を勝ち抜いて全国大会に出場した相原さんですが「県大会、関東大会ともに納得できる内容ではなく、不本意な成績でした。そして全国大会では3位以内を目標にして挑みましたが、結果は62人中15位タイに終わり、首位に6打差でした」と振り返り、悔しさをにじませます。しかし「帰宅後すぐにミスの多かったパターを重点的に練習しました」と話すように、すでにその目は次の戦いを見据えています。「来年3月の全国大会では絶対優勝したいです。そして、もっともっと練習して上手くなって、将来は世界ランク1位のプロゴルファーになりたいです」と夢を語る相原さんは、大きな目標に向かってひたむきに日々の練習に励んでいます。

はじめまして



平成27年12月生まれのお子さんを募集します

○10月3日(月)～31日(月)に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、11月2日(水)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



★★★ 平成27年 10月生まれのおともだち ★★★



小堺 凛音ちゃん(佐間)
平成27年10月16日生まれ
父・秀樹さん 母・亜希子さん
「りおの笑顔が
みーんな大好き」



清水 絢斗ちゃん(向町)
平成27年10月13日生まれ
父・和也さん 母・宏美さん
「スクスク元気に
大きくなーれ」



清水 大地ちゃん(矢場)
平成27年10月23日生まれ
父・良太さん 母・八雲さん
「一緒に成長してこころいね」



長内 眞之助ちゃん(清水町)
平成27年10月28日生まれ
父・誠さん 母・淑会さん
「たくさんの幸せが
届きますように」



川田 愛利ちゃん(谷郷)
平成27年10月16日生まれ
父・稔さん 母・佳織さん
「TVの体操ダンスが大好き」



前田 恵輔ちゃん(血尾)
平成27年10月10日生まれ
父・雅範さん 母・和代さん
「こころい笑顔、
ほっこり幸せ」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!!

有限会社セイコー産業

履き心地と耐久性を追求した上質なスリッパを



会社プロフィール

取締役 飯塚 茂夫
【事業内容】業務用スリッパの製造
【住所】小見44-1

履き心地を追求したこだわりのスリッパで、全国の旅館・ホテルから厚い信頼を得ているのが有限会社セイコー産業です。

昭和40年、旅館やホテルなどの履物はずつりが主流だった時代に、同社はいち早く本格的な業務用スリッパの製造を開始しました。同社のスリッパは全て国内産の原材料を使用し、設計から裁断、縫製に至るまで全工程を手作業で行っています。三重構造かつチドリ縫いで仕上げる独自の手法で作られたスリッパは耐久性に優れ、5年から6年も使い続けることができるそうです。また、清潔感が求められる宿泊施設に配慮し、抗菌・防カビ・防藻加工を施した特殊な合皮を使用。温泉地や海沿いの宿泊施設向けに防水加工した製品も扱うなど顧客目線に立った丁寧なものづくりをしています。

また、同社では受注生産という形態をとっています。取締役の飯塚茂夫さんは「ホテルや旅館からは既製品ではなく、オリジナルのスリッパが求めら

れるため、素材やデザインの異なる製品を幅広くそろえ、対応しています」と説明してくれました。注文カタログには各種スリッパ・色・サイズ・名入れサンプルが詳細な説明とともに掲載されており、注文主は自分のイメージに合わせて自由に組み合わせ、注文することが出来ます。高品質な製品とおよそ3千にも及ぶ種類の豊富さが評判を呼び、今では約2万1千件の宿泊施設で採用され、中には20年の付き合いになる施設もあるそうです。

さらに追い風となりそうなのが東京オリンピックの開催です。「外国人観光客が増えることで大きなサイズのスリッパの需要が高まると見込んでいます。実際に27センチメートルから33センチメートルといったサイズのスリッパの注文が増えてきています」と飯塚さんはすでに手応えを感じている様子。外国人観光客へのおもてなしに、同社のスリッパが一役買ってくれるに違いありません。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- 俳句**
- 門井町 宮田 淑尚
 - 秋高しケアハウスよりわらべ歌
 - 富士見町 鈴木スイ子
 - 復元の忍城に映ゆ竹の春
 - 持田 小倉 繁三
 - 雲の峰巨泉六輔大往生
 - 佐間 蛭田 和夫
 - 黙々と行脚の僧や曼珠沙華
 - 矢場 高田みつ子
 - 暮なつむ花舗軒先の蚊遣香
 - 旭町 町村 卓月
 - 庭先に七日目の蟬裏返り
 - 荒木 藤田 栄之
 - 堰音の天に弾ける奇北の忌
 - 荒木 手島 一海
 - 髪形で見分ける双子夏休み
 - 矢場 鈴木かづの
 - 盆踊り粋な漢の足捌き
 - 持田 丸山 麟一
 - 虫の音の心に響く孤愁かな
 - 城本千枝子
 - 一日とて無駄には出来ぬ夜なべかな
 - 城西 鈴木 正夫
 - 竹槍が杖で役立つ終戦日
 - 柵田町 財津ミチエ
 - 移り来てはや七年の秋入日
 - 柵田町 春田 枕流
 - 波立てり渡船にわたる風涼し
 - 持田 萩原 義久
 - 水盤の芋のざわめき風立ちぬ
 - 持田 島田 悦子
 - 七回忌母を偲びし夏座敷
 - 桜町 長谷川さく
 - またひとり娘の先立ちぬ百寿の秋
 - 城西 新井 禮子
 - 孟蘭盆や疎遠の顔も重なりて
 - 天満 青柳 欣吾
 - 就職の孫の土産盆休み
 - 長野 石川 文子
 - 金婚や何より嬉し孫の笑み
 - (三沢 一水 監修)